

米海兵隊オスプレイ不時着水事故に関する要請書

鹿屋市は、苦渋の決断ではありましたが、空中給油機KC-130の鹿屋基地におけるローテーション展開について受入を表明し、平成28年2月2日、国との間で協定を締結したところです。

そのような中、去る12月13日に沖縄県名護市東海岸付近で、本市での訓練に参加予定のMV-22オスプレイの不時着水事故が発生したことは、極めて遺憾であります。

訓練の実施にあたっては安全確保が最優先事項であり、このような事態の発生は、MV-22オスプレイの飛来を伴うKC-130の鹿屋基地でのローテーション展開に対する市民の不安と懸念を高めることになることから、下記事項について、国の責任の下、対応していただくことを強く要請します。

記

- 1 事故原因の徹底した検証を行うとともに、その結果について本市に説明を行うこと。
- 2 日米両政府の責任の下、実効性のある再発防止策を示し、徹底した安全対策を講じること。

防衛大臣 稲田 朋美 様

平成28年12月26日

鹿屋市長 中西 茂



米海兵隊オスプレイ不時着水事故に関する要請書

鹿屋市は、苦渋の決断ではありましたが、空中給油機KC-130の鹿屋基地におけるローテーション展開について受入を表明し、平成28年2月2日、国との間で協定を締結したところです。

そのような中、去る12月13日に沖縄県名護市東海岸付近で、本市での訓練に参加予定のMV-22オスプレイの不時着水事故が発生したことは、極めて遺憾であります。

訓練の実施にあたっては安全確保が最優先事項であり、このような事態の発生は、MV-22オスプレイの飛来を伴うKC-130の鹿屋基地でのローテーション展開に対する市民の不安と懸念を高めることになることから、下記事項について、国の責任の下、対応していただくことを強く要請します。

記

- 1 事故原因の徹底した検証を行うとともに、その結果について本市に説明を行うこと。
- 2 日米両政府の責任の下、実効性のある再発防止策を示し、徹底した安全対策を講じること。

九州防衛局長 川嶋 貴樹 様

平成28年12月26日

鹿屋市長 中西 茂

